

大雪山国立公園管理計画検討会運営要領

(目的)

- 1 大雪山国立公園の適正な保護と利用の推進を図ることを目的として、現地における管理業務の指針となるべき、地域の実情に即した管理計画を作成するため、「大雪山国立公園管理計画検討会（以下「検討会」という。）」を運営する。

(検討会の検討事項)

- 2 検討会においては次の事項を検討する。
 - (1) ~~管理の基本的方針~~ 国立公園又は管理計画区の概況
 - (2) ~~風致景観の管理に関する事項~~ 管理の基本方針
 - (3) ~~地域の開発、整備に関する事項~~ 風致景観及び自然環境の保全に関する事項
 - (4) ~~土地及び事業施設の管理に関する事項~~ 適正な公園利用の推進に関する事項
 - (5) ~~利用者の指導に関する事項~~ 公園事業及び行為許可等の取扱いに関する事項
 - (6) ~~地域の美化修景に関する事項~~
 - ~~(7)~~ その他第1の目的を達成するために必要な事項

(検討会の構成)

- 3 検討会は、学識経験者のうちから北海道地方環境事務所長が依頼する検討員をもって構成する。
- 4 検討会には、関係行政機関、関係団体等の参画を求めることができる。

(座長)

- 5 検討会に座長を置き、検討員のうちから互選によりこれを決定する。

(庶務)

- 6 検討会の庶務は、環境省北海道地方環境事務所において行う。

「大雪山国立公園管理計画検討会」名簿

◎検討員

所 属 等	氏 名
(財) 北海道環境財団理事長	辻井 達一
専修大学短期大学教授	小林 昭裕
伏島プランニングオフィス代表	伏島 信治

◎関係行政機関

参画者（担当課）

旭川開発建設部長（企画課）

帯広開発建設部長（企画課）

北海道森林管理局計画部長（計画課）

上川中部森林管理署長（業務第一課）

上川南部森林管理署長（業務課）

十勝西部森林管理署 東大雪支署長（業務課）

上川支庁長（環境生活課）

上川南部森づくりセンター所長（管理課）

旭川土木現業所長（企画調整課）

北海道教育庁上川教育局長（生涯学習課）

道北地方山岳遭難防止対策協議会会長

十勝支庁長（環境生活課）

帯広土木現業所長（企画調整課）

北海道教育庁十勝教育局長（生涯学習課社会教育係）

富良野市長（商工観光課）

上川町長（企画商工観光課）

東川町長（産業振興課）

美瑛町長（商工観光課）

上富良野町長（産業振興課）

南富良野町長（企画商工課）

士幌町長（商工緑地課）

上士幌町長（産業課）

鹿追町長（商工観光課）

新得町長（商工観光課）